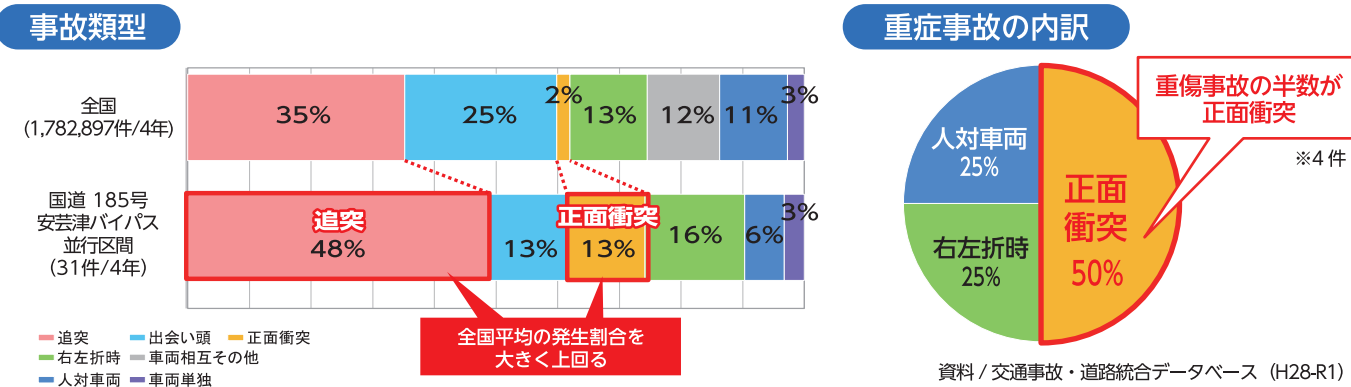


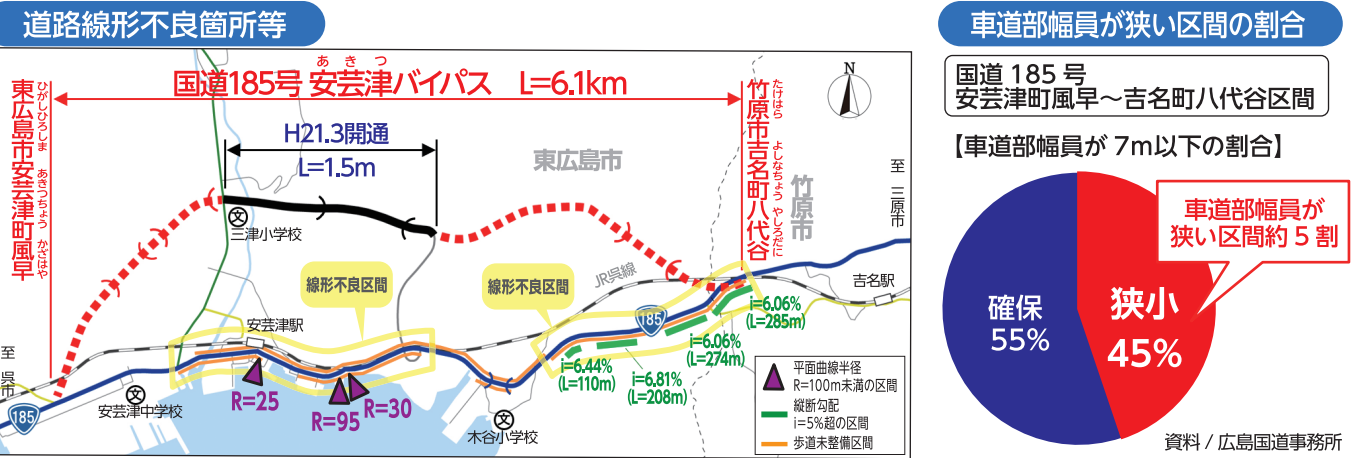
整備効果① バイパスへの交通転換による死傷事故の減少

安芸津バイパス並行区間では重傷事故になりやすい正面衝突は、全国平均の約7倍の割合で発生しています。
安芸津バイパスが整備されることにより道路線形不良箇所等が回避でき、通過交通の転換が図られ、死傷事故の減少が期待されています。



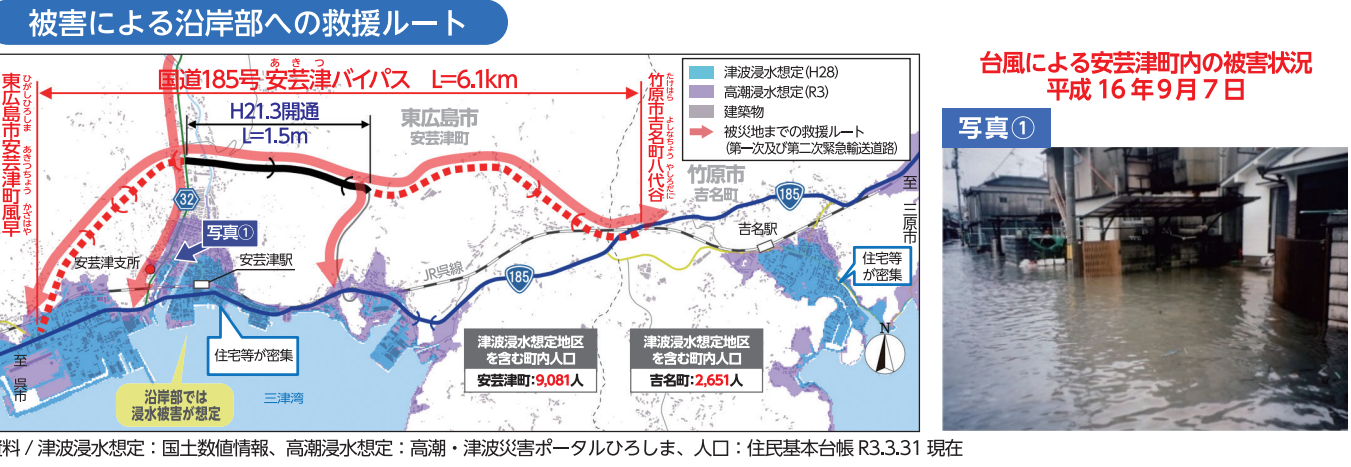
整備効果② 急カーブや隘路の回避による走行性、安全性の向上

国道185号は、車道幅員が狭く、平面曲線や縦断勾配の急な区間等の道路線形不良箇所等があります。
安芸津バイパスが整備されることにより、道路線形不良箇所や歩道未整備区間等を回避でき、走行性、安全性の向上が期待されています。



整備効果③ 緊急輸送・救助活動の支援

安芸津町の沿岸部では、高潮や津波による浸水被害が想定されています。
安芸津バイパスが整備されることにより、沿岸部への支援物資の輸送や救助活動を迅速かつ確実に実施することが可能となります。



諸元

区間	延長
起点……広島県東広島市安芸津町風早 終点……広島県竹原市吉名町八代谷	6.1km
道路規格	車線数
第3種第2級[設計速度60km/h]	2車線

事業経緯

区間	起点～(主)安芸津下三永線	(主)安芸津下三永線～(市)上条浜田線	(市)上条浜田線～終点
年度	都市計画決定(平成11年3月)		
平成10年度	都市計画決定(平成11年3月)		
平成11年度	事業化		
平成13年度	用地着手		
平成17年度	工事着手		
平成20年度	平成21年3月29日部分開通		
平成21年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて再評価(2車線へ見直すことにより事業継続)		
平成22年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて再評価を実施		
平成23年度	都市計画変更(車線数を4車線から2車線へ変更)		
平成25年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて再評価を実施		
平成27年度	地元設計協議開始	—	地元設計協議開始
平成28年度	用地着手	—	用地着手
令和3年度	工事着手	—	工事着手
令和3年度	中国地方整備局事業評価監視委員会にて再評価を実施		

事業の流れ



国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

〒734-0022 広島市南区東雲2丁目13番28号
TEL (082) 281-4131 FAX (082) 286-7897
ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

道路の異状を発見したら… 道路緊急ダイヤル 無料 緊急通報 #9910 24時間受付

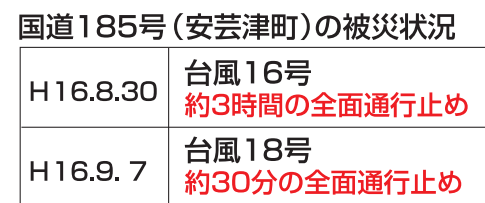
AKITSU BYPASS



国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

安芸津バイパス／AKITSU Bypass
暮らしを支える代わりのルート
国道185号とリダンダンシー
(代替性)の重要性。

安芸津バイパスの整備により、山陽自動車道及び国道2号の代替路線としての機能が期待されます。



※写真番号は地図内の番号と対応しています。

